

日下と湯川グループ

1940 年夏@中之島

齋藤吉彦

1. 日下@中之島の背景

湯川	中間子論発表	1934 年 11 月 17 日
アンダーソン	ミューオン発見	1937 年
湯川	欧米出張	1939 年
シャイン・ギル	バーストの観測	1939 年 10 月
オッペンハイマー他	シャインの観測を中間子スピン 1 に求める	1940 年 1 月 15 日
小林・内山	スピン 1 の中間子と光子の相互作用について理研誌に発表	1940 年 4 月 20 日 (3 月 30 日受理)
クリスティ・日下	スピン 1 の中間子と光子の相互作用について学会発表	1940 年 6 月 18-21 日
日下 V.S. 小林・内山	中之島で何があった?	1940 年夏
小林・内山	理研誌の詳細	1940 年 10 月 9 日受理
クリスティ・日下	中間子スピン 1 を棄却	1941 年 3 月 1 日 1940 年 12 月 31 日受理
坂田・井上	クリスティ・日下を背景に	1946 年 12 月 1943 年 9 月 Read
パウエル	μ e 発見	1947 年

2. 論文の記述から想像

- ・ オッペンハイマー G と湯川 G の競争
- ・ 小林・内山が一步リードしていたか?